
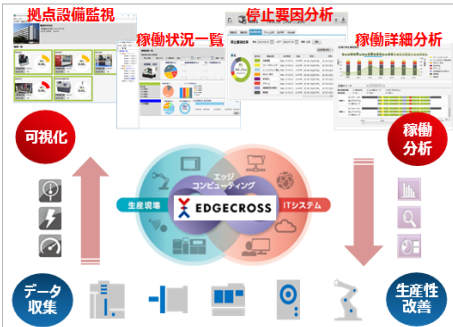
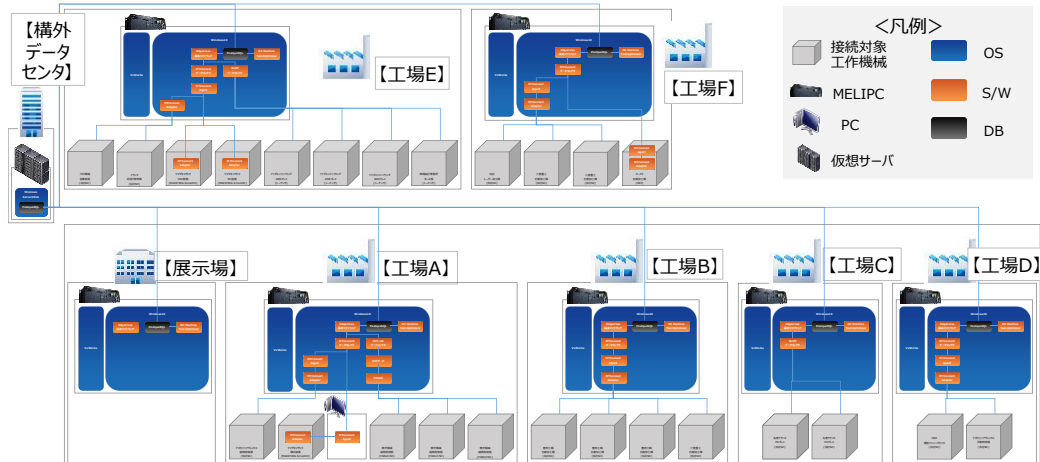



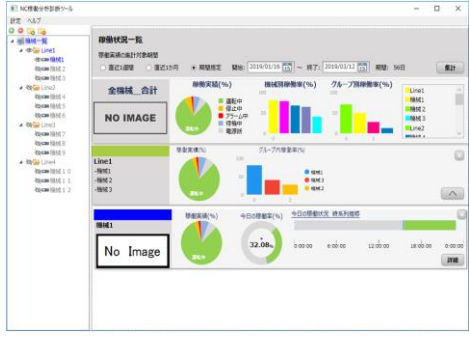


第3回スマートものづくり応援ツール 応募フォーマット

<p>ツール名称</p>	<p>iQ Edgecross NC Machine Tool Optimizer</p>			<p>39</p>	
<p>ツール紹介 (特徴・導入事例)</p>	<p>1. 製品概要 (以下参照)</p> <p>工作機械、レーザ/放電加工機、シーケンサ、ロボットなど様々なFA機器を統合的に稼働監視、分析可能 NC Machine Tool Optimizer ~ 現場の改善活動を促進、生産性向上を支援 ~ </p> <ul style="list-style-type: none"> ■ NC工作機械や周辺機器から稼働情報収集、稼働状況の分析・診断を行い、設備稼働性への改善指針を与える稼働分析・診断Edgecrossアプリケーション。 <p> >> 製品特長 <ul style="list-style-type: none"> ・様々なFA機器を統合監視 生産設備に適したカスタム設定により、工作機械だけでなくシーケンサ、ロボットなど、様々なFA機器を統合的に稼働監視可能。 ・生産現場の改善活動を支援 稼働状況、停止要因、加工実績、アラーム分析など各種機能により生産現場の改善活動を促進。拠点間の遠隔監視にも対応。 ・様々な統計情報の可視化 リアルタイム監視情報だけでなくロギングデータを有効活用し、トレンド把握に有用なオフラインによる豊富な統計情報をチャート表示。 </p> <p> >> 概念図  <p style="text-align: right;">※ 一部開発中の内容を含みます</p> </p>				
	<p>2. 導入事例 (遠隔拠点間のNC工作機械、各種加工機の稼働状況監視システム)</p> <p>工場各建屋に配置されたNC工作機械、加工機を対象に稼働データを収集、建屋毎現場レベルでの稼働状況を監視し生産改善に活用。更に建屋間は遠隔ネットワークで接続され、建屋毎の稼働データを工場構外のデータセンターにて集約、別建屋のショールームにて全拠点全機械の稼働状況を一括監視可能とする稼働監視ソリューションを導入。</p>  <p style="text-align: right;"><凡例>  OS  S/W  DB </p>				
<p>ツールWeb</p>	<p>https://www.marketplace.edgexcross.org/product-detail/00020064</p>				
<p>ツール分類</p>	<p>カテゴリ</p>	<p>IoTパッケージ・システム</p>	<p>価格レンジ</p>	<p>10万～50万円未満</p>	
<p>ツール図・写真</p>			<p>ツール提供者情報</p>	<p>提供者名</p>	
<p>三菱電機 (株) 名古屋製作所</p>				<p>提供者Web</p>	
<p>https://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/</p>				<p>問合せ先</p>	
<p>電話</p>			<p>(052)712-3245</p>		
<p>E-mail</p>			<p>Yokoyama.Masafumi@db.MitsubishiElectric.co.jp</p>		